

平成29年12月市議会における政策提案とその対策等 〔議案質疑・ <u>一般質問</u> ・委員会〕			
担当課	観光課	議員名	坂本 繁憲 議員
〔提案事項〕			
<ul style="list-style-type: none"> ・伊万里湾での花火大会の実施について 			
〔現況等〕			
<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年11月3日（金・祝）、4日（土）に開催した『伊万里みなと祭り2017』は、延べ約10万人もの来場者でにぎわった。 なかでも、3日（金・祝）の伊万里湾からの花火は、大勢の市民から好評を得た。 ・花火の費用は、黒川町出身の株式会社 Cygames 代表取締役 渡邊耕一氏からの協賛で賄った。 ・現段階において、渡邊代表取締役は、平成30年度も花火に対する協賛の意向を示されており、打上げ場所は、今年度と同じ伊万里湾を希望されている。 			
〔政策提案を受けての対策〕			
<p>今年度の伊万里湾での花火大会は、伊万里みなと祭りの一つのイベントとして実施しているため、会場費や警備費等がかかっていないものの、伊万里湾で花火大会を単独で行うには、警備費などの追加費用が発生するため、実施に向けて関係機関と協議を行っていく必要がある。</p>			
〔対応状況・平成30年9月30日現在〕			
<ul style="list-style-type: none"> ・伊万里湾での花火大会の実施について、株式会社 Cygames 様と協議を重ねた結果、市民が誇れる花火大会を、伊万里湾を舞台に開催することにより、『港湾都市・伊万里』を内外にアピールするとともに、伊万里市を活性化させようという双方の思いが合致し、平成30年11月17日（土）に「伊万里湾大花火2018」の開催に至っている。 なお、実行委員会は、伊万里市と佐賀新聞社で構成しており、本市において大規模な花火大会の開催経験がないことから、唐津市での九州花火大会の開催実績・ノウハウがある佐賀新聞社に、実行委員会に入って頂いている。 【完了】 			